

とどろき おおの はら ち く

# 轟・大野原地区コミュニティ

春寒の候、思いがけず長い寒の戻りに見舞われましたが、お元気にお過ごしでしょうか？  
2月にみゆき公園の梅が咲き、先日は大野原地区で見事な河津桜を見ました。足踏みしながらも春の足音はそこまで来ていますね。校区内でも春の話題がたくさんありましたがまずはこちらから。

## ご卒業おめでとう！ 大野原小中学校卒業式 7名の門出

R6.3.8(金)



3月8日、大野原小学校4名・中学校3名の児童生徒が晴れて卒業の日を迎えました。とても寒い朝でしたが、小さな後輩達は大きな声で校歌を歌い、優しくしてくれたお兄さんお姉さん達の巣立ちにエールを贈りました。



### 12月～3月のお花



R5.12.26

シャコバサボテン



R6.2.13

きくら草



R6.3.4

菜の花 (儀坂区)

桑原智仁校長先生は「将来 49%の職業が AI に取って代わられると言われていています。それでも AI にできないことがあります。それは”夢を持つこと”、”心を持つこと”、”責任を持つこと”です。あなた達はこれから多くの経験を通して様々な感情を得、豊かな心を持つことができます。それらを身につけて力強く社会を担う人になって下さい。」と 銭 <sup>はなむけ</sup> の言葉を贈られました。

また在校生代表 池田魁利 <sup>かいり</sup> さんからの送辞に対し卒業生代表 坂田翔真 <sup>しょうま</sup> さんが答辞として、同級生の田中さんとずっと2人で過ごしてきたことを振り返り、すれ違うこともあったけれど一度もけんかをしたことがなかったこと、中学生になったら求められる役割が今までと全く違ってとても戸惑ったこと、中1の時転校生が来てくれてすごく嬉しかったこと、その子が転校してとても淋しかったこと、そして今また3人に増えて卒業できる喜びと感謝を立派に述べてくれました。校長先生はその言葉をとても険しい表情で聴かれていましたが、答辞が終わると相手を崩し翔真さんの右手を力強く握られました。“元気で行って来い！”そんな声が聞こえそうでとても印象的な場面でした。保護者席のお父さん方も同じ様に大野原で見守られて育ち今に至る方がほとんどです。胸に迫るものがあったと思います。この素晴らしい地区伝統の学び舎が末永く存続してほしいと心底願いました。卒業生の皆さんが AI を越える勢いで大きく羽ばたいてくれることを願って止みません。ご卒業おめでとうございます。



坂田翔真さんと校長先生



送辞を述べた魁利さんが、あすなろ会・新会長として翔真さんからバトンを受け継ぎます